

## 福島第一原子力発電所の事故の教訓を活かした総合原子力防災訓練を実施しました。

平成26年12月18日、東海発電所および東海第二発電所において、参加者に災害事象を伏せてブラインド訓練を行い、事象の進展に応じて迅速かつ的確に判断し、臨機応変に対応できることを確認しました。福島第一の教訓を踏まえ、さまざまな状況を想定して関係者の事故対応能力の向上を図り、今後ともさらなる安全確保に努めてまいります。





## ■説明会などでいただいたご質問にお答えします■

### Q. 事故発生時の通報連絡は、どのようになっているのですか？

A. 事故発生時における通報連絡は、夜間・休日を問わず、通報連絡要員が国や自治体などに連絡を行います。  
また、災害対策本部から関係機関等に対し、事象の進展状況のほか、モニタリングポストの指示値などの放射能の環境への影響について、タイムリーに通報連絡を行います。



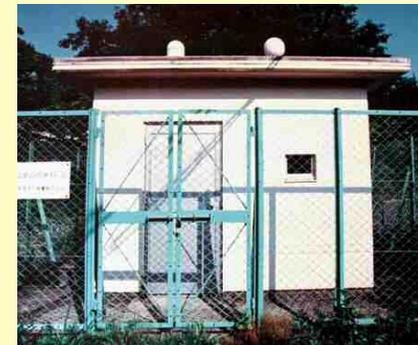
連絡要員から関係機関への  
通報連絡の様子



公衆回線が使用できない場合に備え、  
衛星回線等を配備

### Q. 福島第一原子力発電所のような事故が発生した場合の住民への情報提供は、どのようになっているのですか？

A. 重大事故に発展した場合、当社から国のオフサイトセンターへ正確な情報を随時報告します。同センターでは、これらの情報に基づき、避難指示などを含む情報が各自治体に発信され、住民の皆さまへ伝達されます。  
当社は緊急時において、報道機関を通じて発電所の状況や放射線レベルなどの情報を随時提供します。また、当社は状況に応じて茨城県と協議のうえ、現地にプレスセンターを設置し、定期的に記者発表を行います。その他にも、社内に住民の皆さまへの広報窓口を設置するとともに、ラジオやホームページなどにより情報を発信してまいります。



発電所周辺に配備している  
モニタリングポスト



発電所周辺のモニタリングポスト配置図

### ◆新規規制基準の適合性に係る審査の状況について◆

原子力規制委員会による、東海第二発電所の新規制基準への適合性を審査する会合は、現在も継続中です。会合においては、これまで格納容器圧力逃がし装置や確率論的リスク評価、外部火災影響評価、内部溢水（建屋内の水漏れ）などの事項について当社から説明し、審査を受けています。その内容については当社ホームページをご覧ください。  
審査状況につきましては、今後もさまざまな形で皆さまにお知らせしてまいります。

当社ホームページから新規規制基準への対応に関する公開資料、説明会の状況などがご覧になれます。

<http://www.japc.co.jp/shinsei/tokai/index.html>



### 東海テラパークからのお知らせ



安全対策や訓練の様子など、各種パネルやビデオでご覧いただけますので、是非お越しください。

#### 展示物などのご案内

● 1月13日～3月6日  
「つるし雛」展  
～どなたでもご覧いただけます～



#### 東海テラパーク

所在地 那珂郡東海村白方1-1  
開館時間 9時～16時30分  
休館日 年末年始(12/29～1/3)

電話 029-287-1252  
入館料 無料

お問い合わせ先  
土日祝日を除く 9時～17時



日本原子力発電株式会社

茨城総合事務所  
東海事務所

茨城県水戸市笠原町978-25 TEL:029-301-1511  
茨城県那珂郡東海村白方1-1 TEL:029-287-1250

当社ホームページ [原電 検索](http://www.japc.co.jp/)  
<http://www.japc.co.jp/>